

平成 23 年 (2011 年) 福島第一・第二原子力発電所事故について

平成 23 年 3 月 18 日 (13:00) 現在
原 子 力 災 害 対 策 本 部

1. 直近の主要な事象・対応等

<3月16日>

05:45 4号機原子炉建屋3階北西付近より火災発生(自然鎮火)

08:37 3号機から白煙が噴出

11:14 3号機の白煙についてはプールからの蒸発量が多いものと推定。格納容器へのパラメーターに特異な変化なし。プールへの注水を優先

11:30 3号機の格納容器の重大な損傷の可能性は低いとみて作業再開を指示

<3月17日>

09:48 陸自ヘリによる3号機への放水(4回)を実施(～10:00)

19:05 警察の放水車により放水(1回)を実施(～19:22)

19:35 自衛隊の消防車により放水(5回)を実施(～20:09)

2. 発電所の状況

(1) 福島第一

	主要事象・対応	主要データ
1号機	11日15:42 10条通報(電源喪失) 11日16:36 15条事象発生(冷却装置注水不能) 12日00:49 15条事象発生(格納容器圧力異常上昇) 12日14:30 ベント開始 12日15:36 水素爆発 12日20:20 原子炉への海水注水	・水位(18日07:55) (A) -1700mm (B) ダウンスケール ・原子炉圧力(18日07:55) (A) 0.169MPaG、(B) 0.146MPaG ・格納容器圧力(18日07:55) 測定不能(14日10:30～)
2号機	11日15:42 10条通報(電源喪失) 11日16:36 15条事象発生(冷却装置注水不能) 14日13:25 15条事象発生(冷却機能喪失) 14日16:34 原子炉への海水注入 14日22:50 15条事象発生(格納容器圧力異常上昇) 15日00:00 ベント開始 15日06:10 異音発生・サブプレッションプール損傷 15日08:25 白煙発生	・水位(18日07:55) -1400mm ・原子炉圧力(18日07:55) (A) -0.014MPaG、(B) -0.029MPaG ・格納容器圧力(18日07:55) 0.130MPaabs
3号機	11日15:42 10条通報(電源喪失) 13日05:10 15条事象発生(冷却機能喪失)	・水位(18日08:00) (A) -1900mm、(B) -2300mm

	13日08:41 ベント開始 13日13:12 原子炉への海水注入 14日07:44 15条事象発生（格納容器圧力異常上昇） 14日11:01 水素爆発 15日10:22 400mSv/hの線量 16日06:40, 08:47 400mSv/hの線量 16日08:34及び10:00 白煙発生 17日09:48 陸自ヘリによる放水（～10:00） 17日19:05 警察の放水車により放水（1回）を実施（～19:22） 17日19:35 自衛隊の消防車により放水（5回）を実施（～20:09）	・原子炉圧力（18日08:00） (A) -0.005MPaG、 (B) 0.009MPaG ・格納容器圧力（18日08:00） 0.150MPaabs
4号機	14日04:08 使用済燃料貯蔵プール水温度が84℃に上昇 15日09:38 3階部分で火災発生（鎮火） 16日05:45 火災発生（自然鎮火）	・使用済燃料貯蔵プール水温計測不能（14日04:08以降）
5号機	使用済燃料貯蔵プール水温度が上昇傾向	・使用済燃料貯蔵プール水温（18日08:00）:65.9℃
6号機	使用済燃料貯蔵プール水温度が上昇傾向	・使用済燃料貯蔵プール水温（18日08:00）:63.0℃
その他	使用済燃料を各号機共用で一時貯蔵・管理するプールの水位の確保を確認 乾式キャスク建屋*の外観目視点検の結果、異常なし	※使用済燃料を乾式の貯蔵容器におさめ、保管庫に貯蔵するための建屋

（2）福島第二

全号機が冷温停止中（1、2、4号機は、発生した15条事象から復帰済み）

3. 緊急事態宣言

11日19:03 原子力緊急事態宣言発令（福島第一発電所）

12日07:45 原子力緊急事態宣言発令（福島第二発電所）

4. 避難指示

11日21:23 総理指示：福島第一発電所の半径3km圏内の避難、3km～10km圏内の屋内退避

12日05:44 総理指示：福島第一発電所の半径10km圏内の避難

12日17:39 総理指示：福島第二発電所の半径10km圏内の避難

12日18:25 総理指示：福島第一発電所の半径20km圏内の避難

15日11:06 総理指示：福島第一発電所の半径20～30km圏内の屋内退避

福島第一・第二原子力発電所事故の状況

1. 事象の概要

(1) 発生日時 (情報入手時刻)

平成23年3月11日 (金) 15時42分頃

(2) 事故発生施設の概要

I 事業所の名称：東京電力(株)福島第一原子力発電所 (1、2、3、4、5、6号機)

所在地：福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22

原子力施設：沸騰水型原子炉 (BWR)

出力：1号機 (46万kW)

2号機 (78万4千kW)

3号機 (78万4千kW)

4号機 (78万4千kW)

5号機 (78万4千kW)

6号機 (110万kW)

(j) 事故の発生・進展経緯 (主な事象のみについて記載)

11日

15:42 全交流電源喪失のため1、2、3号機に関し、原子力災害対策特別措置法第10条の規定に基づく特定事象発生の通報

16:36 1、2号機に関し、非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法15条報告事象) の発生

16:45 1、2号機に関し、原子力災害対策特別措置法第15条の規定に基づく特定事象発生の通報 (冷却装置注水不能)

12日

00:49 1号機に関し、「格納容器圧力異常上昇」に該当と判断
原子力災害対策特別措置法第15条の規定に基づく特定事象発生の通報 (格納容器圧力異常上昇)

14:30 1号機に関し、ベント開始

15:36 1号機で水素爆発発生

16:17 放射線量が500 μ Sv/hを超えたことから、原災法15条事象が発生したと判断

20:20 1号機に関し、消火系ラインを使用して、海水による原子炉への注水を開始。

20:41 格納容器は破損していないことを確認 (官房長官発言)

13日

05:10 3号機に関し、非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法15条報告事象)

※高圧注入系が停止したため、原子炉隔離時冷却系による注水を実施するも、同系が起動せず

05:38 3号機に関し、原子力災害対策特別措置法第15条の規定に基づく特定事象発生のお知らせ

08:41 3号機に関し、ベント開始

08:56 放射線量が $500\mu\text{Sv/h}$ を超えたことから、原災法15条事象が発生したと判断

13:12 3号機に関し、原子炉への海水注入開始

14:15 MP4で $500\mu\text{Sv/h}$ を超える線量を測定したことから、「敷地境界放射線量異常上昇」に該当すると判断

14日

01:10 1及び3号機に関し、汲み上げ箇所の海水が少なくなったことから、海水注入を停止。

06:10 3号機に関し、ドライウェル圧力が 460KPa （設計上の最高使用圧力： 427KPa ）程度まで上昇

07:44 3号機に関し、ドライウェル圧力が超過していることから、「格納容器圧力異常上昇」（原災法15条報告事象）に該当と判断。

07:55 3号機に関し、原子力災害対策特別措置法第15条の規定に基づく特定事象発生のお知らせ（冷却機能喪失）

11:01 3号機で水素爆発発生

11:01 2号機に関し、原子力建屋パネル解放（水素対応）

11:15 東京電力によれば3号機の爆発は1号機で発生したものと同一事象。格納容器と圧力容器は健全（風は無風、上空の風向きは西または南西）

13:25 2号機に関し、「冷却機能の喪失」（原災法15条報告事象）に該当と判断

13:25 2号機に関し、原子力災害対策特別措置法第15条の規定に基づく特定事象発生のお知らせ（冷却機能喪失）

16:34 2号機に関し、原子炉への海水注入開始

17:17 2号機に関し、原子炉水位がTAF（有効燃料頂部： $\pm 0\text{mm}$ ）に到達した

18:06 2号機に関し、逃がし安全弁を開放したところ、水位が $-1500\text{mm} \rightarrow -1100\text{mm}$ に回復。原子炉圧力が 5.4MPa のため、海水注入は実施していない。

18:22 2号機に関し、原子炉水位が -3700mm に到達し、燃料全体が露出したと判断した

18:56 2号機に関し、圧力と水位は以下のとおり

原子炉圧力： 0.608MPa

原子炉水位：ダウンスケール（ -3700mm 以下）

22:50 2号機に関し、「格納容器圧力異常上昇」（原災法15条報告事象）に該当と判断

23:39 2号機に関し、原子力災害対策特別措置法第15条の規定に基づく特定事象発生のお知らせ

15日

- 00:00 2号機に関し、ベント開始
- 01:11 2号機に関し、原子炉圧力: 1.44 ⇒ 0.92 MPa
- 03:00 2号機に関し、ドライウェル圧力が設計圧力を超えたことから、減圧操作及び注水操作を試みるも、まだ減圧しきれていない
- 05:00 2号機に関し、圧力と水位は以下のとおり
原子炉圧力: 0.626 MPa
原子炉水位: ダウンスケール
- 06:10 2号機に関し、圧力抑制室付近で異音が発生し、同室内の圧力低下、
同室で何らかの異常が発生
- 06:14 4号機に関し、音がして壁に穴が開いた
3号機に関し、煙が出ている。
- 06:20 2号機に関し、圧力と水位は以下のとおり
原子炉圧力: 0.612 MPa
原子炉水位: -2700 mm
- 06:42 2号機に関し、サプレッションプールに一部欠損がある模様 (官房長官会見)
- 06:56 4号機に関し、建屋の上が変形した模様
- 08:25 2号機建屋5階付近から白い煙を確認
- 09:38 4号機原子炉建屋3階北西付近より火災が発生していることを確認し、消防へ通報
- 10:59 オフサイトセンターに対し、退避命令発出。福島県庁へ退避
- 12:25 4号機の鎮火を確認

16日

- 05:45 4号機原子炉建屋3階北西付近より火災が発生していることを確認
- 07:26 4号機火災につき、自然鎮火したものと推定
- 08:34 3号機に関し、白煙が大きく噴出
- 09:55 3号機に関し、圧力と水位は以下のとおり
3号 原子炉圧力: (A) 0.088 MPa
(B) 0.095 MPa
原子炉水位: (A) -1900 mm
(B) -2300 mm
- 11:14 2号機に関し、現場の外観からの判断では健全
3号機に関し、発生している白煙についてはプールからの蒸発量が多いものと推定。格納容器へのパラメーターに特異な変化なし。
使用済燃料プールへの注水を優先
- 11:32 各種データの分析により、3号機の格納容器の重大な損傷の可能性は低いとみて、11:30をもって作業の再開を指示

17日

- 03:10 1、2号機に関し、圧力と水位は以下のとおり
1号 原子炉圧力: (A) 0.198 MPa

- (B) 0. 155 MPa
原子炉水位: (A) -1750mm
(B) -1750mm
2号 原子炉圧力: (A) -0. 065 MPa
(B) -0. 079 MPa
原子炉水位: -1400mm
03:20 3号機に関し、圧力と水位は以下のとおり
3号 原子炉圧力: (A) 0. 023MPa
(B) 0. 032MPa
原子炉水位: (A) -1950mm
(B) -2300mm
06:15 3号機に関し、圧力抑制室の圧力がハンチング(圧力計の針が振動)
する事象を確認
07:00 3号機に関し、サプレッションチェンバー圧力が、
07:00 220kPa
07:05 440kPa
07:10 260kPa
07:15 520kPa
07:20 130kPa
07:25 570kPa
09:20 福島第一原発上空のモニタリング線量は次の通り
高度1000ft: 4. 13mSv/h
高度 300ft: 87. 7mSv/h
09:48 3号機に関し、陸自ヘリにより放水(4回)を実施(～10:00)
12:50 1、2号機に関し、圧力と水位は以下のとおり
1号 原子炉圧力: (A) 0. 185 MPa
(B) 0. 144 MPa
原子炉水位: (A) -1700mm
(B) -1750mm
2号 原子炉圧力: (A) -0. 027 MPa
(B) -0. 045 MPa
原子炉水位: -1800mm
16:35 3号機に関し、圧力と水位は以下のとおり
3号 原子炉圧力: (A) 0. 005MPa
(B) 0. 018MPa
原子炉水位: (A) -1950mm
(B) -2300mm
19:05 警察の放水車により放水(1回)を実施(～19:22)
19:35 自衛隊の消防車により放水(5回)を実施(～20:09)
放水前後の放射線量(3、630⇒3、586μSv/h)

18日

10:00 使用済燃料を各号機共用で一時貯蔵・管理するプールの水位の確保を確認

また、乾式キャスク建屋（使用済燃料を乾式の貯蔵容器におさめ、保管庫に貯蔵するための建屋）の外観目視点検を実施し異常がないことを確認

(ii) 放射性物質の漏えいに関する情報

- 福島第一原子力発電所関連モニタリングデータ一覧（別添1参照）
- 福島県内各地方 環境放射能測定値（暫定値）（別添2参照）
- 環境放射能水準調査（周辺都道府県）（別添3参照）

(iii) 稼働状況

- 1、2、3号機は自動停止
- (4、5、6号機は点検停止中)

(iv) 被害状況、避難状況等（未確認情報を含む）

○人的被害 社員2名（うち2名は軽傷）

協力会社2名（うち1名両足骨折、残りの1名は負傷の程度は不明だが病院へ搬送）

行方不明2名

急病人2名（脳梗塞、左胸をおさえて立てない）

管理区域内で17名（社員9名、協力会社8名）が顔面に放射性物質が付着（病院への救急搬送を要しない程度の被ばく）

ベント操作に伴い作業員1名が放射線大量被ばく（線量106.30mSv）

17:30にオフサイトセンターに搬送

社員2名が中央制御室での全面マスク着用作業中に不調を訴え、受診のため搬送

被ばくした警察官2名が除染完了

被ばくした消防官は確認中

【1号機爆発による被害】11日15:36

白煙が発生した際に4名（社員2名、協力会社2名）が負傷し、病院へ搬送

【3号機爆発による被害】14日11:01

3号機爆発に伴い負傷者11名（東京電力社員4名、協力会社等3名、自衛隊4名）

※負傷した自衛隊員4名は中央特殊武器防護隊の隊員（いずれも軽傷）

※3号機爆発に伴い、負傷した東京電力社員4名、協力会社等3名のうち、4名を福島第二原発の診療所に搬送、2名を救急車で搬送（搬送先は確認中）。未搬送1名は搬送不要なけが。

※自衛隊員以外の負傷者7名のうち6名に放射性物質の付着、

うち5名については除染済み

16日

10:56 福島第二原発に搬送されていた負傷者1名が脇腹痛を訴えたため、福島県立医科大学付属病院へ搬送

【その他の被ばく】

双葉厚生病院からの避難時の被ばく者（3名確認）

※ヘリ輸送待機時に被ばくした可能性のある60名のうち3名（患者若しくは職員）を検査した結果、被ばくを確認。また、バスにて避難した35名については、県対策本部は被ばくしていないと判断

バスにより避難した被ばく者

※100名のうち9名を検査した結果、被ばくを確認

福島市消防ヘリ（ゆりかもめ）フライト中の被ばく

※福島第一原発3号機爆発時20km圏内では飛行していなかったが、機内で26000CPMを記録。隊員6名のうち最高値は4500CPM。福島空港で除染中

空母「ロナルド・レーガン」等の米軍艦船が、仙台沖活動中に低レベルの放射性物質を検知した。同空母乗組員がさらされた可能性のある被ばく量は、最大でも自然界における被ばく量の約1カ月分以下

○避難状況

11日

20:50 福島県が発電所半径2キロの住民に避難指示

21:23 内閣総理大臣から、福島県知事、大熊町長、双葉町長、富岡町長及び浪江町長に対し、避難指示。

福島第一原子力発電所1号機から半径3Km圏内の住民は、避難すること。

また、福島第一原子力発電所1号機から半径10Km圏内の住民は、屋内待避すること。

現地対策本部長から新たな指示が出された場合には、その指示に従うことが必要である。

区域内の居住者等に対して、その旨周知されたい。

12日

00:30 対象住民の避難措置完了

・双葉町 3,057人(01:45現在 3Km以内避難措置完了)

・大熊町 2,805人(01:45現在 3Km以内避難措置完了)

05:44 内閣総理大臣から、福島県知事、大熊町長、双葉町長、
富岡町長及び浪江町長に対し、避難指示。

福島第一原子力発電所から半径10Km圏内の住民は、避難すること。
現地対策本部長から新たな指示が出された場合には、その指示に従うこ
とが必要である。

区域内の居住者等に対して、その旨周知されたい。

・富岡町	14,808人	
・大熊町	11,363人	
・双葉町	7,243人	
・浪江町	17,793人	合計51,207人

18:25 内閣総理大臣から、福島県知事、大熊町長、双葉町長、
富岡町長及び浪江町長に対し、避難指示。

福島第一原子力発電所から半径20Km圏内の住民は、避難する
こと。

現地対策本部長から新たな指示が出された場合には、その指示に
従う必要がある。

区域内の居住者等に対して、その旨周知されたい。

・富岡町	15,736人	
・大熊町	11,321人	
・双葉町	6,900人	
・浪江町	20,661人	
・川内村	2,893人	
・楢葉町	7,826人	
・南相馬市	70,954人	
・田村市	41,212人	合計177,503人

15日 11:00 内閣総理大臣指示

福島第1原子力発電所から20km以上30km圏内の住民は、屋内待
避すること。

15日

14:00頃 対象住民の避難措置完了

【避難者受け入れ態勢】

- 茨城県・・・避難場所109ヶ所、受け入れ人数約18,000名
○栃木県・・・避難場所 72ヶ所、受け入れ人数約10,000名

- 物的被害 1、2、3号機で使用済プールのスロッシング
重油タンク流出
海水ポンプ機能喪失
4号機重油タンク脇にて火災発生
1号機原子炉建屋で爆発

II 事業所の名称：東京電力(株)福島第二原子力発電所(1、2、3、4号機)

所在地：福島県双葉郡楢葉大字波倉字小浜作12

原子力施設：沸騰水型原子炉(BWR)

出力：1号機(110万kW)
2号機(110万kW)
3号機(110万kW)
4号機(110万kW)

(i) 事故の発生・進展経緯

11日

- 17:35 原子炉冷却材漏えい(原災法10条報告事象)
1号機に関し、原子力災害対策特別措置法第10条の規定に基づく特定事象発生の通報(17:50に通報)
18:33 原子炉除熱機能喪失(原災法10条報告事象)
※津波により海水ポンプの起動が確認できないため
3、4号に関し、原子力災害対策特別措置法第10条の規定に基づく特定事象発生の通報
20:00 1、2、3、4号機については外部電源確保

12日

- 03:00 原子炉隔離時冷却系は停止中。1、2、3、4号機に関し、現在、復水補給水系で原子炉内に注水中
05:22 1号機に関し、圧力抑制機能喪失(原災法15条報告事象)
05:32 2号機に関し、圧力抑制機能損失(原災法15条報告事象)
05:40 1号機に関し、原子力災害対策特別措置法第15条の規定に基づく特定事象発生の通報
05:56 2号機に関し、原子力災害対策特別措置法第15条の規定に基づく特定事象発生の通報
06:07 4号機に関し、圧力抑制機能損失(原災法15条報告事象)
06:10 4号機に関し、原子力災害対策特別措置法第15条の規定に基づく特定事象発生の通報

※1、2、4号機はいずれも除熱能力が無いため、圧力抑制室の温度100度を超過

12:15 3号機に関し、冷温停止（安全な状態）

14日

01:24 1号機に関し、原子炉冷却機能の復旧作業が完了し冷却開始

07:13 2号機に関し、原子炉冷却機能の復旧作業が完了し冷却開始

10:15 1号機に関し、原子力災害対策特別措置法第15条の規定から復帰

13:40 1号機に関し、冷温停止

14:20 2号機に関し、冷温停止

15:47 4号機に関し、冷却開始

15:52 2号機に関し、原子力災害対策特別措置法第15条の規定から復帰

19:00 1号機に関し、冷温停止中を確認

2号機に関し、冷温停止中を確認

4号機に関し、冷却中を確認

15日

07:15 4号機に関し、冷温停止

4号機に関し、原子力災害対策特別措置法第15条の規定から復帰

17日

00:00 1、2、3、4号機に関し、低温停止中（安全な状態）

水位は以下のとおり

1号 原子炉水位：10796mm

2号 原子炉水位：11096mm

3号 原子炉水位：6996mm

4号 原子炉水位：8346mm

(ii) 放射性物質の漏えいに関する情報

○福島第二原子力発電所関連モニタリングデータ一覧（別添4参照）

(iii) 被害状況、避難状況等（未確認情報を含む）

○人的被害 軽傷2名、重症1名、

死亡2名（クレーンが折れオベレーターが頭部に接触（1人目）、
タワークレーンに閉じ込められていたが13日05:17死亡確認
（2人目））

○避難状況

12日

07:45 内閣総理大臣から、福島県知事、広野町長、楢葉町長、
富岡町長及び大熊町長に対し、避難指示。

福島第二原子力発電所1号機から半径3 Km圏内の住民は、避難すること。

また、福島第一原子力発電所1号機から半径10 Km圏内の住民は、屋内待避すること。

現地対策本部長から新たな指示が出された場合には、その指示に従うことが必要である。

区域内の居住者等に対して、その旨周知されたい。

14:05 対象住民の避難措置完了

・楢葉町 1, 515人

・富岡町 6, 534人

17:39 内閣総理大臣から、福島県知事、広野町長、楢葉町長、富岡町長及び大熊町長に対し、避難指示。

福島第二原子力発電所から半径10 Km圏内の住民は、避難すること
現地対策本部長から新たな指示が出された場合には、その指示に従うことが必要である。

区域内の居住者等に対して、その旨周知されたい。

・富岡町 15, 961人

・大熊町 7, 127人

・楢葉町 8, 100人

・広野町 1, 238人 合計 32, 426人

15日までに

10 km圏内 対象住民の避難措置完了

○物的被害 情報なし

III 事業所の名称：東北電力(株)女川原子力発電所(1、2、3号機)

所在地：宮城県牡鹿郡女川町塚浜字前田1番地

原子力施設：沸騰水型軽水炉

出力：1号機(52万4千kW)

2号機(82万5千kW)

3号機(82万5千kW)

(i) 事故の発生：進展経緯

13日

12:50 女川1号機から3号機は、現在冷温停止状態で安定しているが、福

島第一原子力発電所の放射性物質の放出影響により、モニタリングポスト指示値が $5\mu\text{Sv/h}$ を超えたため、原災法第10条通報を実施。

最大値は約 $21\mu\text{Sv/h}$ （その後徐々に低下）

14:15 モニタリングポストの値が上昇したのは、福島第一原子力発電所第一号機で発生した爆発や福島第一原子力発電所と女川原子力発電所との位置関係や気象条件によるものと考えられる。

16:00 モニタリングポスト指示値 $9.1\mu\text{Sv/h}$

15日

16:00 モニタリングポスト指示値 $5.4\mu\text{Sv/h}$

16日

16:00 モニタリングポスト指示値 $3.7\mu\text{Sv/h}$

原子力発電所事故への政府の対応

1. 政府の体制

11日

16:36 官邸対策室を設置

19:03 原子力緊急事態宣言発令（福島第一原子力発電所で起きた事象について）
第1回原子力災害対策本部の開催（19:22終了）

19:45 官房長官会見（19:57終了）

21:23 総理指示

「福島第一原子力発電所から半径3Km以内の住民に避難命令。3Kmから10Kmの住民に自宅待機の指示」

21:41 総理指示（経済産業大臣より伝達）

「避難する際は、10Kmより遠くに避難するように指示」

12日

00:15 官房長官記者会見

03:12 官房長官記者会見

05:44 総理指示

「福島第一原子力発電所から10Km以内の住民は、圏外に避難せよ」

07:11 総理大臣による視察（到着）

07:45 原子力緊急事態宣言発令（福島第二原子力発電所で起きた事象について）

09:15 第2回原子力災害対策本部の開催

12:08 第3回原子力災害対策本部の開催

17:39 総理大臣指示

「福島第二原子力発電所から半径10km圏内の住民の避難指示」

17:45 官房長官記者会見

18:00 総理大臣指示

「福島第一原子力発電所について真水による処理を諦め海水を使え」

18:25 総理大臣指示

「福島第一原子力発電所から半径20km圏内の住民の避難指示」

20:32 総理大臣会見(20:41終了)

20:41 官房長官会見(21:08終了)

22:05 第4回原子力災害対策本部の開催

13日

08:00 官房長官記者会見

10:04 第5回原子力災害対策本部の開催

11:02 官房長官記者会見(11:20終了)

15:30 官房長官記者会見(15:37終了)

16:50 官房長官記者会見(17:11終了)

19:49 総理大臣会見(19:58終了)

19:58 官房長官会見(20:14終了)

20:14 経済産業大臣会見(20:19終了)

21:35 第6回原子力災害対策本部の開催

14日

05:15 官房長官会見(05:35終了)

09:53 第7回原子力災害対策本部の開催

10:56 官房長官会見(11:15終了)

11:40 官房長官会見(11:44終了)

12:39 官房長官会見(12:53終了)

14:12 経済産業大臣が、屋内退避が命じられている住民に対し、20km圏外への退避の再開を指示

16:15 官房長官会見(16:48終了)

21:03 官房長官会見(21:36終了)

15日

福島原子力発電所事故対策統合本部の設置

05:39 官房長官会見(05:46終了)

06:42 官房長官会見(06:46終了)

10:30 経済産業大臣から東京電力株式会社に対して原子炉等規制法第64条第3項の規定に基づき以下の命令がなされた。

(1) 福島第一原子力発電所第4号機の使用済燃料プールの消火に努めること。併せて、再臨界の防止に努めること。

(2) 福島第一原子力発電所第2号機について、極力早期に原子炉への注水を行うこと。必要に応じ、ドライウェルのベントを行うこと。

11:01 総理大臣会見(11:06終了)(20~30km圏内の屋内待避指示)

11:06 官房長官会見(11:29終了)

12:53 第8回原子力災害対策本部(13:14)

16:37 福島中央テレビから福島第一原子力発電所に係る画像提供開始

16:22 官房長官会見 (16:47終了)

22:00 経済産業大臣から東京電力株式会社に対して原子炉等規制法第64条第3項の規定に基づき以下の命令がなされた。

・福島第一原子力発電所第4号機の使用済燃料プールへの注水を可及的速やかに行うこと。

16日

東京大大学院 小佐古教授を内閣官房参与に任命

11:15 官房長官会見 (11:44終了)

16:40 第9回原子力災害対策本部 (16:55)

17:56 官房長官会見 (18:24終了)

17日

11:27 防衛大臣会見 (11:37終了)

11:30 官房長官会見 (12:03終了)

18:13 第10回原子力災害対策本部 (18:25)

18:42 官房長官会見 (19:20終了)

18日

10:55 官房長官会見 (11:34終了)

2. 各省庁の体制

・経済産業省

11日

15:42 警戒本部設置、現地警戒本部設置

21:14 池田経済産業副大臣の福島第一原子力発電所の原子力災害現地対策本部入りのため、防衛省をヘリコプターにて出発

22:30 池田経済産業副大臣が大滝根分屯基地到着

12日

00:00 池田経済産業副大臣が現地本部（福島県原子力センター）到着

03:05 海江田大臣、寺坂保安院長、東京電力小森常務が記者会見

20:05 総理指示を踏まえ、原子炉等規制法第64条第3項の規定に基づき、福島第一原子力発電所第1号機の海水注入等を指示

13日

11:20 現地原子力対策本部から経済産業省対策本部あてに、保健婦や看護師等の派遣要請あり。他省庁に協力要請。

15日

16:20 現地対策本部長を池田副大臣から松下副大臣に交代し、現地対策本部の機能を福島県庁内に移転する。

・原子力安全・保安院

11日

14:46 災害対策本部設置

- 20:50 福島県対策本部が福島第一原子力発電所1号機の半径2kmの住人(1864人)に避難指示
- 21:55 東京電力から21:00現在の状況につき発表。福島第一原子力発電所の運転状態が不明であり、原子炉水位確認できない。原子炉水位低下により放射性物質が放出される恐れがあるため、自治体から半径2km以内の地域住民に対して避難勧告が出ている
- 22:00 福島第一2号機の今後のプラント状況の評価結果(放出される放射性物質の量は解析中)
- (実績) 14:47 原子炉スクラム(RCIC起動)
- (実績) 20:30 RCIC停止(原子炉への注水機能喪失)
- (実績) 21:50 水位計復活(L2:燃料上部より約3mの水位)
- (予測) 22:50 炉心露出
- (予測) 23:50 燃料被覆管破損
- (予測) 24:50 燃料熔融
- (予測) 27:20 原子炉格納容器設計最高圧(527.6KPa)到達
原子炉格納容器ベントにより放射性物質の放出
- 23:03 福島県内堀副知事が原子力センターに到着
- 23:10時点 電源車状況
- 出発地:東北電力、台数:高圧2、状況:福島オフサイトセンターに到着(21:09)
- 出発地:水戸、台数:高圧1・低圧1、状況:移動中(22:48)

12日

- 01:55 福島第一原発2号機において、津波の危険性のため電源接続作業中止。02:00から作業を再開し4時間程度の作業時間を見込んでいる。
- 02:29 福島第一原発2号機で圧力が上昇した格納容器から原子炉建屋を通じて外部に蒸気を逃がすことを検討している。

13日

- 09:30 福島県知事、大熊町長、双葉町長、富岡町長、浪江町長に対し、原災法に基づき、放射能除染スクリーニング基準(40Bq/cm²または6000cpm以上の者を除染)について指示

警察庁

11日

- 14:46 警備局長を長とする災害警備本部を設置
- 15:14 長官を長とする緊急災害警備本部に格上げ
- 15:07 各都道府県に対し、広域緊急援助隊の派遣を指示
(12日04:50現在 警備・交通部隊2019名、刑事部隊120名)
- 21:30 福島第一原子力発電所周辺の避難誘導対策として、福島県警の部隊70人を派遣

22:40 警察官120名(双葉警察署80名、県機10名、官機30名)が避難
対応中

第2機動隊30名が現場に急行中(23:15到着予定)

12日

・モニタリングカーの放射線測定資機材を搭載した車両のパトカーによる
先導を実施(茨城県警)

05:25 電源車状況(53台出発、うち9台到着。直近まで29台きている)

07:30 電源車状況(53台出発、うち14台到着、まもなく到着11台、オフ
サイトセンター19台待機中、現場へ移動中9台)

15:47 県警ヘリから、原発付近にいる各部隊に対し、一般人の避難誘導を行い
ながら、早期の離脱を指示

13日

08:00 10Km~20Km圏内の避難対象者を誘導するため、警察官100名
を投入

14日

・岡山県警察広域緊急援助隊28人、山口県警察広域緊急援助隊26人は、
原発関係の規制業務に従事

15日

・第一原発の原子炉冷却に必要な海水の汲み上げに使用する在日米軍消防
車の先導を実施(福島県警・神奈川県警・警視庁・茨城県警)

・第一原発の原子炉冷却装置を動かすために必要な配電盤の搬送車両の先
導を実施(福島県警・茨城県警)

20:00 北茨城市内の野口雨情記念館駐車場及び常陸太田市内の里見ふれあい駐車
場において、県が実施する避難車両乗車員の放射線汚染チェックについ
て、21:00から支援を実施する予定。

16日

18:50 福島原発からの避難民を磐越道阿武隈高原SA(上り線)で洗浄予定、
対象車両約100台

17日

02:52 警察部隊は、楢葉町所在のJ-Villageに到着。自衛隊から防護服を受領

15:40 警察の放水車のオペレーターを乗せたバス及び自衛隊の化学防護車が、
福島第一原発に到着

19:05 福島第一原発において放水車により放水(1回)を実施(~19:22)

・NBC部隊22人が、浜通り方面において放射線量計測活動に従事(警
視庁・神奈川県警察)

・防衛省

11日

18:35 原発災害対応のため中央即応集団110名、化学防護車4両を待機(朝
霞駐屯地)

- 18:45 44普通科連隊（福島）の80名が福島第一原子力発電所のオフサイトセンターへ出発（21:00到着予定）
- 19:30 原子力災害派遣命令を受け、大宮駐屯地の陸上自衛隊化学防護車を福島第一原子力発電所に出動
- 22:15 自衛隊80名が現地到着
- 12日
- 03:35 中央特殊武器防護隊（朝霞）の先遣隊2名が福島第一原子力発電所のオフサイトセンターへ到着
- 04:50 中央特殊武器防護隊（朝霞）の主力約22名、車両7両がオフサイトセンターへ前進中
第44普通科連隊の人員約50名により、原発地域において電源運搬支援を実施中
・第44普通科連隊の人員約30名により、オフサイトセンター周辺において救護活動を実施中
・第6科学防護隊（郡山）の人員約10名が駐屯地を出発
・北部方面隊の人員約900名、車両約250両を米艦艇による輸送を調整中
・中央特殊武器防護隊の主力約90名前進準備中（活動場所は確認中）
- 06:48 東北方面隊の人員約100名、車両50両がオフサイトセンターに向け福島駐屯地を出発
- 08:30 中央特殊武器防護隊の車両7両（化学防護車4両を含む）がオフサイトセンター到着
- 08:30 第6化学防護隊（郡山）の人員8名が駐屯地を出発
- 17:35 自衛隊ヘリ7機が福島第一原発の10km圏内で取り残されている人達の救出のため現場に向かっている。煙の勢いがあり救出できないが、継続して救出作業中。
- 18:58 海上自衛隊第2航空群（八戸）航空機がガイガーカウンターで所要の計測を実施
- 20:40 航空自衛隊中部航空方面隊の水タンク車が出発
- 21:14 航空自衛隊輸送機が冷却タービンを空輸
- 20:52 海上自衛隊航空機によるガイガーカウンターによる計測の結果、福島原発から西20マイルは異常なし
- 23:10 海上自衛隊航空機によるガイガーカウンターによる計測の結果、福島原発から西20マイルにて0~0.1マイクログレイ
- 23:36 航空自衛隊航空機がヨウ素剤等の物資空輸（木更津発）
- 13日
- 08:05 原発冷却水支援のため、北部航空方面隊、中部航空方面隊、航空総隊直轄部隊の水タンク車9台が四倉町到着
- 09:25 福島県防災係からの要請に応じ、陸上自衛隊第12旅団第12化学防護小隊が二本松に除染所開設

- 10:50 第12化学防護小隊は、被ばくの可能性がある避難民40名のうち半数の除染作業を終了。対象者の増加は今のところなし。
- 13:37 第1ヘリ団（木更津）のUH-60が1機離陸、化学学校の2名を乗せるとともに、以降モニタリングの支援を実施予定
- 14:00 第12化学防護小隊は、被ばくの可能性がある避難民200名のうち除染対象と判明した50名の除染を完了。
- 15:00 福島第一原発のオフサイトセンターに80名を派遣
- 17:57 福島原発での空中散水を目的とした放射線モニタリングを16:15から実施する予定であったが、3号機の水素爆発の危険性を考慮し、モニタリング及び空中散水を一時中止
- 17:57 空自給水車両10両が福島第二原発に到着、作業開始
- 20:28 空自による福島第二原発給水作業終了
- 21:40 川俣町体育館で中央特殊武器防護隊10名が住民100名に対し除染支援を実施（14日01:00終了）

14日

- 01:30 空自による福島第二原発での給水作業（第2回目）開始
- 05:00 空自による福島第二原発での給水作業（第2回目）終了
- 06:45 第二原発に対する給水活動実施中
- 09:42 安全性の確保が出来たため、ポンプ車両7両で第一原発3号機に向かう
- 10:27 第二原発において、陸自・空自がタンク車により冷却水を注入実施
- 13:58 福島第一原発のモニタリング支援のため、第31航空群（岩国）のOP-3Cが1機離陸
- 20:56 第一原発2号機が危険な状態のため、全員オフサイトセンターから郡山駐屯地へ移動

15日

- 13:05 福島県立医大の要請を受け、防衛省の除染設備の搬送手続き中
- 14:20 福島県庁で中央特殊武器防護隊27名が除染支援を実施（16:46終了）
- 15:52 冷却水を注入するために必要なポンプの燃料を福島第二原発に輸送完了した
- 22:20 福島県立医大病院に、中央特殊武器防護隊15名で除染所を設置

16日

- 09:00 大滝根山放射線測定地：5.8 μ Sv/h（中性子検出されず）
- 10:00 大滝根山放射線測定地：6.0 μ Sv/h（中性子検出されず）
- 14:55 放射線モニタリングの為ヘリの飛行開始、線量の結果により放水を実施予定
- 16:00 福島第一原発3号機への放水の為、CH-47（ヘリ）1機が離陸。モニタリング結果により中止の可能性あり
- 17:20 本日はヘリによる放水作業を実施しない

17日

- 09:48 3号機に関し、陸自ヘリにより散水（1回目）を実施
- 09:53 3号機に関し、陸自ヘリにより散水（2回目）を実施
- 09:56 3号機に関し、陸自ヘリにより散水（3回目）を実施
- 10:00 3号機に関し、陸自ヘリにより散水（4回目）を実施
- 15:40 警察の放水車のオペレーターを乗せたバス及び自衛隊の化学防護車が、福島第一原発に到着
- 16:14 自衛隊の消防車5台が、福島第一原発に向けてJ-ビレッジを出発
- 17:37 自衛隊の消防車5台及びその他関係車両が第一福島原発正門に到着
- 19:35 福島第一原発において消防車により放水（1回目）を実施
- 19:45 福島第一原発において消防車により放水（2回目）を実施
- 19:53 福島第一原発において消防車により放水（3回目）を実施
- 20:00 福島第一原発において消防車により放水（4回目）を実施
- 20:07 福島第一原発において消防車により放水（5回目）を実施（～20:09）

18日

- 03:02 航空自衛隊三沢基地の消防車1台、燃料タンク車1台が同基地を出発
- 03:31 航空自衛隊小松基地の消防車1台が、同基地を出発
- 08:57 航空自衛隊偵察機（偵察機）1機が百里基地を離陸し福島第一原発の3及び4号機を偵察
- 08:58 海上自衛隊偵察機（OP-3：画像データ収集装置を搭載）が岩国基地を離陸し福島第一原発を偵察
- 10:17 モニタリングのため、陸上自衛隊の航空機（CH47）1機が霞目駐屯地を離陸

・海上保安庁

11日

- 21:16 原子力緊急事態・退避命令区域に関するNAVTEX警報（～21:47）
- 22:00 福島第一原子力発電所の10km圏内海域における通行船舶等の調査及び指導のため巡航船が急行、航空機についても発動指示
海洋情報部庁舎及び海上保安試験研究センターにおいて帰宅困難者の受け入れ準備

12日

- 03:06 福島第一原子力発電所から放射性物質の放出の可能性ありに関するNAVTEX航行警報済み。
- 06:09 福島第一原子力発電所を中心とする半径10km避難指示
- 06:15 福島第一原子力発電所を中心とする半径10km圏内の海域に船舶がないことを確認
- 07:30 福島第二原子力発電所を中心とする半径10km圏内の海域に船舶がないことを確認
- 10:00 福島第二原発10km圏内にいたタンカー1隻を圏外に移動

福島第一原発の圧の半径10 km、福島第二原発の半径3 km以内の退去命令区域を設定

19:22 福島第一原発については20 Km、第二原発については10 Km圏が避難指示区域に設定されたことに関する航行警報及びNAVTEX警報済み

巡視船により同海域周辺海域において監視警戒中

14日 巡視船により福島第一及び福島第二原発付近の放射線測定実施中

15日

08:00~10:00

測定: 巡視船あぶくま (原発から東、55.0~60.0 km)

風向: 東北東、風速: 8 m/s、線量: 0.1~0.8 μ Sv/h

・国土交通省

12日

01:10 福島第一原発住民避難を目的とした緊急輸送のため合計9事業者60台のバスを確保

05:00 10業者65台のバスを確保

08:07 第一原発から半径10 km、高さ10 kmの空域について、飛行自粛を要請する航行安全情報を発出

09:16 第二原発から半径3 km、高さ3 kmの空域について、飛行自粛を要請する航行安全情報を発出

10:14 11業者88台のバスを確保、6業者38台を追加確保予定

18:35 第二原発から半径10 km、高さ10 kmの空域について、飛行自粛を求める航行安全情報を発出

18:58 第一原発から半径20 km、高さ無制限の空域に拡大し、飛行自粛を求める航行安全情報を発出

13日

15:00 11業者118台が輸送完了後帰庫

14日

06:10 14業者28台を追加確保予定 (一部運転手なし車両あり)

15日

11:59 福島第一原発半径30 km圏の屋内退避を受けて、航空法第80条に基づき、以下の通り飛行禁止区域を設定する。

期間: 2011年3月15日11時59分 (日本時間) から無制限

範囲: 福島第一原発の半径30 km圏内

高度: 無制限

13:17 福島原発からの避難のため次のインターを開放

(磐越道) いわき三和IC、小野IC

(常磐道) いわき勿来IC、いわき湯本IC、いわき中央IC

・文部科学省

11日

16:45 文部科学省原子力災害対策支援本部設置

22:50 核燃料物質施設である千葉県市原市のチッソ石油化学株式会社五井製造所より、隣接するコスモ石油千葉製油所における火災が、同事業所内の核燃料物質（劣化ウラン）の保管施設に延焼する恐れがあるとの連絡あり。

12日

02:16 地元消防による消火活動により、鎮火確認。劣化ウランは不燃物質であり、不燃性壁に囲まれた倉庫に保管されているが、倉庫の状況については確認されていない。

04:24 関係教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請

10:00 所管の試験研究用原子炉施設（22施設）及び核燃料物質使用施設（15施設）について確認したところ、放射性物質の漏洩は確認されていない。

放射性同位元素取扱施設について確認中であるが、現在のところ放射性障害防止法上の異常は確認されていない。

17:51 爆発があったことを受け、負傷者の治療に当たる（独）放射線医学総合研究所に対して、医師ら全員を緊急招集する旨の指示を出した。

22:25 日本原子力研究開発機構原子力緊急時支援・研究センター（NEAT）及び水戸原子力事務所のモニタリングカーを福島県へ展開すべく出発

13日

07:00 長崎大学は、緊急被ばく医療対応として、国際ヒバクシャ医療センターの医師を中心とした派遣チームを編成（6名：医師2名、放射線物理士1名、看護師2名、放射線技師1名※医師1名は3月14日派遣予定）し、（独）放射能医学総合研究所へ派遣（24:00到着予定）

10:30 国立磐梯青少年交流の家及び国立那須甲子青少年自然の家で、福島県第一原子力発電所等の損傷に伴う避難者の受け入れを決定。宿泊定員は各400

15:40 東京大学は、茨城県東海村の研究施設に対して物資を輸送開始
・文部科学省の水戸原子力事務所と茨城原子力安全管理事務所、日本原子力研究開発機構原子力緊急時支援・研究センター（NEAT）のモニタリングカー（3台）が現地到着

17:00 文部科学省から都道府県に対して、環境放射能水準調査測定データを臨時的に報告するよう依頼し、異常の報告なし。

20:00 原子力安全技術センターに要請し、防災モニタリングロボット及び航空機放射線モニタリング機器を現地に搬送中

23:40 放射線医学総合研究所専門家4名がモニタリングカー及び救急車（それぞれ1台）にて現地に到着

14日

- 08:30 「官房長官指示」により、米沢市消防本部、会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部、宇都宮市消防局、さいたま市消防局及び新潟市消防局に協力を要請し、消防ポンプ自動車を東京電力に貸与（総数8台）
- 08:40 文部科学省の要請により、原子力安全技術センターの防災モニタリングロボット及び航空機放射線モニタリング機器が現地に到着
- 17:00 国立磐梯青少年交流の家では26家族101名を、国立那須甲子青少年自然の家では2家族15名を受け入れ済み。今後、国立磐梯青少年交流の家ではさらに増加する予定であり、国立那須甲子青少年自然の家でも14日夜に、原子力発電所から20Km圏内に位置する浪江町特別介護老人ホームより約280名を受け入れ予定。また、国立岩手山青少年交流の家においても、岩手県災害対策本部からの要請を受け、地震被災者を受け入れ予定。※3施設とも定員400名さらに体育室等も活用可能。
- 20:32 福島第一原子力発電所3号機の爆発の際負傷した自衛隊員について、放医研に搬送し、治療を実施

15日

- 07:00 文部科学省所管の試験研究用原子炉施設（22施設）及び核燃料物質使用施設（令41条該当施設15施設及び震度が高い地域の令41条被害等施設約110施設）について確認したところ、2施設を除くすべての施設について、原子炉等規制法上の異常がないことが確認された。
- 07:00 放射線同位元素取扱施設（新設高い地域の法12条の8該当施設約250施設）について、放射線障害防止法上問題となる異常は確認されていない。現在、1施設について引き続き確認中。
- 07:13 （独）日本原子力研究開発機構東海研究開発センター核燃料サイクル工学研究所、原子力科学研究所及び東京大学工学系研究科原子力専攻において、モニタリングポストにおける放射線量が $5\mu\text{Sv/h}$ を超えたことを理由として、原災法第10条該当事象が発生したとの通報を受けた。（7:13、7:18及び7:46）いずれの施設においても異常は確認されておらず、いずれも福島第一原子力発電所の影響を受けてのものと推定される。
- なお、このような事象は他の文部科学省所管の施設において、今後も発生する可能性がある。

16日

- ・神奈川北原子力安全管理事務所及び大阪原子力安全管理事務所のモニタリングカー1台と、原子力安全技術センターのモニタリングカー2台を追加投入し、モニタリング体制を強化
 - ・モニタリング情報の取りまとめ役として、東京電力、防衛省等の関係機関の情報を集約し、3月16日17:30分、3月17日10:00に、とりまとめ結果を公表
- 引き続き、1日4回程度公表を実施予定

17日

- ・福島原子力発電所周辺の住民に対し、放射線影響について説明する健康相談ホットラインを開設

・厚生労働省

12日

09:45 (独)放医研から専門医等が福島県OFCへ到着

14日

14:00 福島県立医大病院、福島労災病院で受入体制整備（緊急被ばく医療機関としても2名程度受入可能）、鹿島労災病院で応援態勢を準備
また、福島県からの要請（3月11日11:30頃）を受け、国立病院機構と日本放射線技師会が、放射線医師、技師等の派遣を始めた

15日

官報公示

第一原発において、原子力災害の拡大の防止を図るための応急の対策を実施する必要があるため、特にやむを得ない緊急の場合に限り、作業に従事する労働者が受ける実効線量の限度を100ミリシーベルトから250ミリシーベルトに引き上げ

16日

11:00 福島労働局から東京電力福島第一原発の責任者に対し、上記省令の概要を説明するとともに、緊急作業に従事した労働者に対する臨時の健康診断の実施を指示。

12:00 東京電力本社の担当者を本省に呼び、上記指示を説明し、本社としても適正な管理をするよう要請

17日

00:30 山形県からの要請を受け、財団法人放射線影響研究所に対し、放射線技師の派遣を要請（3月16日）。同研究所は、3月18日から山形県内に避難している方々への放射線量測定、放射線に関する健康相談を実施予定

- ・原子力安全委員会により示された「飲食物摂取制限に関する指標」を暫定規制値とし、これを上回る食品については、食品衛生法第6条第2号に当たるものとして食用に供されることがないように、都道府県、関係機関に通知

- ・海外企業から在日の日本法人に向けてヨウ素製剤（ヨウ化カリウム）を送付する際の輸入手続きについて、各地方厚生局及び財務省関税局業務課に連絡

・消防庁

12日

15:06 原子力保安院からの要望を受けて福島県原子力災害対策センターに以下の消防本部が参画

- ・いわき市消防本部
- ・双葉地方広域消防本部

18:02 原子力安全・保安院から施設を冷却するための装備を持った部隊を派遣してほしいとの要請があり、福島第一原発に東京消防庁のハイパーレスキュー隊及び仙台市消防局の特殊装備部隊を派遣

⇒要請取り消しにより、中止

- ・福島第二原発3km圏内の住民を消防により要援護者等の搬送支援を実施

14日

00:45 第一原発へのポンプ車両提供状況

福島県（郡山消防）のポンプ車	2台	13日	20:45到着
（いわき消防）のポンプ車	1台	14日	00:45到着
（須賀川消防）のポンプ車	1台	14日	00:45到着

11:01 福島第一原発（3号機）の水素爆発に伴い、双葉消防の救急隊2隊、救助隊1隊が出動し、負傷者6名を搬送

15日

01:15 第一原発へのポンプ車両提供状況

福島県（会津若松消防）のポンプ車	1台	14日	19:10到着
栃木県（宇都宮消防）のポンプ車	2台	14日	21:50到着
新潟県（新潟消防）のポンプ車	2台	14日	23:45到着
埼玉県（さいたま消防）のポンプ車	2台	15日	01:15到着
山形県（米沢消防）のポンプ車	1台	14日	21:45到着

16日

05:45 福島第一原発（4号機）火災に伴い、双葉消防の消防車両6隊が出動

17日

07:00 福島第一原発対応に係る連絡調整班を設置

- ・福島第一原発から20～30km圏内の病院の患者の一部について、県内応援隊により除染ポイントまで移動し、滋賀県隊により他の病院まで搬送
- ・総理大臣から東京都知事に対し、福島第一原発への特殊車両等の派遣の要請があり、都知事がそれを受託

18日

00:50 消防庁長官が東京消防庁に対し、福島県への緊急消防隊援助隊の派遣を要請

03:10 消防庁から福島第一原発対応のため職員1名を派遣

03:20 東京消防庁から特殊災害対策車等30隊139人が出場

・環境省

- ・環境放射線等モニタリング調査の結果、異常なし（3月18日06:00現在）

・気象庁

17日

15:10 福島第一原子力発電所から半径30kmの領域に対し、空域気象情報の提供を開始

3. 気象情報（前日及び当日のみについて記載）

（1）原子力発電所の測候

・福島第一原子力発電所付近

17日 10:20 天候：晴れ、風向：西 風速：5.2m/s
18:40 天候：晴れ、風向：北西 風速：2.9m/s
20:10 天候：晴れ、風向：西北西 風速：1.4m/s
18日 00:00 風向：西 風速：1.4m/s
04:00 風向：西 風速：0.5m/s

・福島第二原子力発電所付近

17日 00:00 天候：晴れ、風向：西北西、風速：6.9m/s
03:00 天候：晴れ、風向：西、風速：10.0m/s
09:00 天候：晴れ、風向：西、風速：19.2m/s
15:00 天候：晴れ、風向：西、風速：5.3m/s
18:00 天候：晴れ、風向：西、風速：13.9m/s
21:00 天候：晴れ、風向：西北西、風速：4.0m/s
18日 00:00 天候：晴れ、風向：西北西、風速：5.2m/s
06:00 天候：晴れ、風向：西北西、風速：1.7m/s
12:00 天候：晴れ、風向：南南東、風速：6.2m/s

（2）福島原子力発電所付近の気象情報（気象庁）

18日 北西の風5～8m/sのち南西の風2～3m/s、上空約1,000mでは西よりの風5～10m/s
19日 南西の風2～3m/sのち西の風4～7m/s、上空約1,000mでは南西の風8～12m/sのち北西の風16～20m/s

福島第一原子力発電所関連モニタリングデータ一覧

(単位: μ SV/h)

	MP1	MP2	MP3	MP4	MP5	MP-6 (正門付近)	MP7	MP8	その他	
									地名	数値
3/11										
15:12	モニタリングポスト異常なし									
3/12										
0:45	発電所構内において放射線量が上昇したことを確認									
4:00						0.070			展望台	0.070
4:45						1.590			展望台	0.570
11:28	12.500									
14:40						8.900		3.800		
15:29				1,015,000						
15:47				141,800						
16:40						3.250		2.060		
17:40						2.900				
19:44				64,200						
20:26				59,100						
3/13										
0:30				44,600						
1:34				42,200						
3:08				40,000						
4:12				38,000						
6:00				36,700						
7:30								5.600		
7:40						3.410				
8:21				698,000						
8:33				1,204,200						
9:00				143,500						
9:34				68,600						
11:00						5.760				
11:18				52,800						
11:40	17,000									
12:00						5.550				
12:42				45,900						
13:50				905,000						
13:52				1,557,500						

	MP1	MP2	MP3	MP4	MP5	MP-6 (正門付近)	MP7	MP8	その他	
									地名	数値
14:42				184.100						
15:00						8,300				
15:30	34,000									
16:04				77.100						
17:16				55.400						
17:52				51.800						
18:30	26,000									
19:00						5,200				
19:33				44.300						
21:35				40.400						
22:40		430,000								
23:59				37.800						
3/14										
0:40		410,000								
2:20						751,200				
2:50						66,300				
3:50		680,000								
4:08				58.400						
9:12			518,700							
10:50			261,000							
11:44						19,600				
12:04							6,230			
12:40									大野局1	0.420
13:12				34,200						
14:30			231.100							
17:50									120度 400km 海上	231.100
20:20						5,400				
21:15						5,800				
22:23						3,200,000				
23:30						216,000				
3/15										
1:00						150,300				
2:00						120,200				
2:40						105,400				

	MP1	MP2	MP3	MP4	MP5	MP-6 (正門付近)	MP7	MP8	その他	
									地名	数値
3:40						87.000				
5:00						70.000				
6:50						583.700				
7:00						965.500				
7:02						882.700				
7:10						431.800				
7:30						250.800				
7:38						1,390.000				
7:40						529.000				
7:46									東海村	5.000
8:30						8,217.000				
8:35						2,406.000				
8:40						1,726.000				
8:45						1,811.000				
8:50						2,208.000				
9:00						12mSv/h				
9:35						7,241.000				
10:15						8,837.000				
10:22									2~3号機間	30,000.000
									3号機周辺	400mSv/h
									4号機周辺	100mSv/h
10:25						3,342.000				
11:40									西門	253.800
11:45									西門	162.400
12:36						1,326.000				
13:30						1,069.000				
13:50									非常災害 対策本部	280.000
15:30						596.400				
19:30						343.300				
20:00						327.000				
21:30						282.600				
23:00						4,548.000				
3/16										
0:00									南南西 40km	0.716

	MP1	MP2	MP3	MP4	MP5	MP-6 (正門付近)	MP7	MP8	その他	
									地名	数値
0:00									西 40km	0.342
0:00						4,351,000				
1:00						2,159,000				
3:00						1,267,000			福島市	18,600
									郡山市	2,730
									白河市	4,100
									会津若松市	0,790
									南会津町	0,130
									南相馬市	3,780
									いわき市	4,010
4:30						975,300				
6:40						837,000			3号機西側	400,000
									4号機西側	100,000
6:50						815,000				
7:30						651,000				
7:50						638,800				
8:10						620,600				
8:30						606,600				
8:47									2号機周辺	150mSv/h
									2～3号機間	300mSv/h
									3号機周辺	400mSv/h
									4号機周辺	100mSv/h
9:00						587,600			東北保険福祉事務所(福島市)	19,800
9:30						582,000				
9:40						641,000				
10:00						810,300				
10:10						908,500				
10:20						2,399,000				
10:40						10mSv/h				
10:45						6,400,000				
10:50						3,000,000				
10:54						2,300,000				
10:55						2,900,000				

	MP1	MP2	MP3	MP4	MP5	MP-6 (正門付近)	MP7	MP8	その他	
									地名	数値
11:00						3,391.000				
11:10						2,720.000				
11:30						5,350.000			南西	80.000
11:35									西北西約26km	80.000
11:40						2,633.000				
12:00						4,418.000				
12:10						3,138.000				
12:20						3,261.000				
12:30						11mSv/h				
12:40						8,234.000			北西	35.000
12:50						2,851.000				
13:00						2,672.000				
13:10						2,538.000				
13:20						2,430.000				
13:30						2,331.000				
13:40						2,257.000				
13:50						2,182.000				
14:30						1,937.000				
14:40						1,888.000				
14:50						1,835.000				
15:00						1,788.000				
15:10						1,752.000				
15:20						1,697.000				
15:30						1,664.000				
15:40						1,629.000				
15:50						1,591.000				
16:00						1,556.000			東北側警備理事 務所(福島市)	18.800
16:10						1,530.000				
16:20						1,472.000				
17:00									福島市	15.500
									郡山市	3.180
									白河市	3.700
									会津若松市	0.440
									南会津町	0.110
									南相馬市	3.660
									いわき市	1.870

	MP1	MP2	MP3	MP4	MP5	MP-6 (正門付近)	MP7	MP8	その他	
									地名	数値
19:00									西門	385.400
21:00										370.200
23:00										355.800
3/17										
0:30									西門	351.400
1:30									西門	348.200
3:00									西門	344.600
4:00									西門	340.800
6:20									ポンプの作業場	300mSv/h
7:00									西門	314.500
7:30									西門	313.500
9:00									体育館脇	373.700
9:10									体育館脇	371.900
9:30									事務本館北	3,786.000
9:40									事務本館北	3,782.000
9:50									事務本館北	3,763.000
10:00									事務本館北	3,759.000
10:10									事務本館北	3,755.000
10:20									事務本館北	3,754.000
10:30									事務本館北	3,750.000
10:40									事務本館北	3,753.000
10:50									事務本館北	3,743.000
11:00						647.300				
11:10						646.200				
11:15									西門	313.100
11:20									西門	312.500
11:30									西門	312.300

	MP1	MP2	MP3	MP4	MP5	MP-6 (DEM(935))	MP7	MP8	その他	
									地名	数値
12:00									西門	311.000
12:00 ~ 13:00									1号機原子 炉建屋 北西交差 点	20mSv/h
									1号機ター ビン建屋 搬入口前	10mSv/h
									2号機ター ビン建屋 搬入口前	15mSv/h
12:30									西門	310.700
13:00									西門	309.700
13:10									西門	309.300
13:20									西門	309.100
13:30									事務本館北	4,175,000
13:40									事務本館北	4,165,000
14:00									事務本館北	3,810,000
14:10									西門	311.100
14:30									西門	310.300
15:00									西門	309.100
15:30									西門	309.700
15:50									事務本館北	3,700,000
15:55									事務本館北	3,699,000
16:00									事務本館北	3,698,000
16:05									事務本館北	3,695,000
16:10									事務本館北	3,695,000
16:15									事務本館北	3,691,000
17:00									事務本館北	3,639,000
17:05									事務本館北	3,676,000
17:10									事務本館北	3,675,000
17:15									事務本館北	3,675,000
17:20									事務本館北	3,672,000
17:25									事務本館北	3,670,000
17:30									事務本館北	3,667,000
17:35									事務本館北	3,665,000
17:40									事務本館北	3,639,000
17:45									事務本館北	3,653,000

	MP1	MP2	MP3	MP4	MP5	MP-6 (正門付近)	MP7	MP8	その他	
									地名	数値
17:50									事務本館北	3,650,000
17:55									事務本館北	3,649,000
18:00									事務本館北	3,649,000
18:05									事務本館北	3,645,000
18:10									事務本館北	3,641,000
18:15									事務本館北	3,641,000
18:20									事務本館北	3,645,000
18:25									事務本館北	3,643,000
18:30									事務本館北	3,643,000
18:35									事務本館北	3,637,000
18:40									事務本館北	3,638,000
19:10									事務本館北	3,626,000
19:15									事務本館北	3,525,000
19:20									事務本館北	3,623,000
19:50									事務本館北	3,599,000
20:00									事務本館北	3,601,000
20:10									事務本館北	3,586,000
20:40									西門	292,200
22:00									西門	290,400
23:00									西門	289,000
3/18										
0:00									西門	287,000
1:00									西門	285,600
2:00									西門	284,000
3:00									西門	282,600
4:00									西門	281,100
5:00									西門	279,400
6:00									西門	274,000
8:00									西門	270,500
9:00									西門	268,700
10:00	—	—	—	—	—	—	—	—	西門	266,700

別添2

福島県内各地方 環境放射能測定値（暫定値）

（単位： $\mu\text{SV/h}$ ）

	福島市	郡山市	白河市	会津若松市	南会津町	南相馬市	いわき市	田村市
3/16								
15:10	19.100	2.910	3.900	0.570	0.100	3.700	1.950	
18:00	14.600	2.940	3.300	0.430	0.110	3.630	1.740	
21:00	15.000	2.790	3.200	0.440	0.110	3.540	1.540	
23:00	14.800	2.750	3.400	0.550	0.100	3.510	1.500	
3/17								
16:30	11.900	2.930	3.000	0.500	0.100	3.060	1.180	
18:00	12.500	2.900	3.000	0.520	0.090	2.980	1.210	
21:00	12.700	2.890	2.900	0.510	0.090	2.930	1.190	
23:00	12.500	2.860	2.900	0.500	0.090	2.890	1.180	1.180
3/18								
0:00	12.700	2.830	2.900	0.520	0.090	2.870	1.170	1.260
3:00	12.200	2.770	2.800	0.460	0.090	2.810	1.130	1.250
6:00	12.100	2.740	2.800	0.440	0.090	2.750	1.120	1.230
9:00	11.700	2.680	2.800	0.420	0.090	2.270	1.070	1.130

環境放射能水準調査(周辺都道府県)

(単位: μ SV/h)

	岩手	宮城	秋田	山形	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	新潟
過去の平均値 の範囲	0.014 ～ 0.084	0.0176 ～ 0.0513	0.022 ～ 0.086	0.025 ～ 0.082	0.036 ～ 0.056	0.030 ～ 0.067	0.017 ～ 0.045	0.031 ～ 0.060	0.022 ～ 0.044	0.028 ～ 0.079	0.031 ～ 0.153
3/14											
09:00～ 17:00(平均)	0.052		0.035	0.036		0.038	0.019	0.033	0.023	0.034	0.047
17:00～ 9:00(平均)	0.051		0.035	0.036		0.093	0.019	0.052	0.049	0.045	0.048
3/15											
09:00～ 17:00(平均)	0.047		0.035	0.038		0.701	0.191	0.328	0.172	0.144	0.049
3/16											
0:00～ 1:00(平均)	0.041	0.194	0.037	0.107	0.214	0.281	0.501	0.065	0.033	0.054	0.053
3/17											
0:00～ 1:00(平均)	0.036	0.147	0.042	0.050	0.232	0.208	0.106	0.067	0.040	0.053	0.047
09:00～ 10:00(平均)	0.031	0.138	0.034	0.052	0.218	0.195	0.100	0.064	0.038	0.052	0.046
12:00～ 13:00(平均)	0.030	0.143	0.034	0.052	0.214	0.192	0.099	0.063	0.037	0.051	0.046
15:00～ 16:00(平均)	0.029	0.141	0.041	0.046	0.210	0.189	0.096	0.063	0.038	0.050	0.046

福島第二原子力発電所関連モニタリングデータ一覧

(単位: μ SV/h)

	MP1	MP2	MP3	MP4	MP5	MP6	MP7	MP8	その他	
									地名	数値
3/13										
13:20	0.036		0.037	0.038	0.042					
16:30										
19:00	0.036		0.038	0.036	0.040					
3/14										
3:00	0.036		0.036	0.038	0.041					
6:00	0.038		0.038	0.037	0.042					
12:30	0.038		0.036	0.038	0.041					
20:00	0.035		0.035	0.038	0.043					
22:00	9.200		2.210	3.840	0.317					
23:30	1.640		0.840	1.080	1.150					
23:50	4.070		51.400	28.100	19.800					
3/15										
0:00	73.300		113.000	95.700	87.900					
0:30	31.600		27.200	18.100	20.200					
1:30	33.300		29.800	19.400	19.200					
2:30	147.000		169.000	148.000	153.000					
3:50	109.000		145.000	91.300	88.900					
5:00	87.700		92.700	52.900	58.500					
7:00	49.900		15.200	29.400	31.800					
12:00	23.000		25.600	13.500	14.600					
20:00	15.500		17.000	9.540	10.000					
21:30	15.000		16.400	9.350	9.700					
3/16										
0:00	14.200		15.600	8.990	8.700					
4:00	29.600		38.600	25.900	23.900					
6:00	25.100		32.100	21.400	19.400					
3/17										
0:00	25.000		25.200	17.400	15.500					
3:00	24.100		24.500	17.200	15.500					
5:10	23.600		23.900	16.700	15.200					

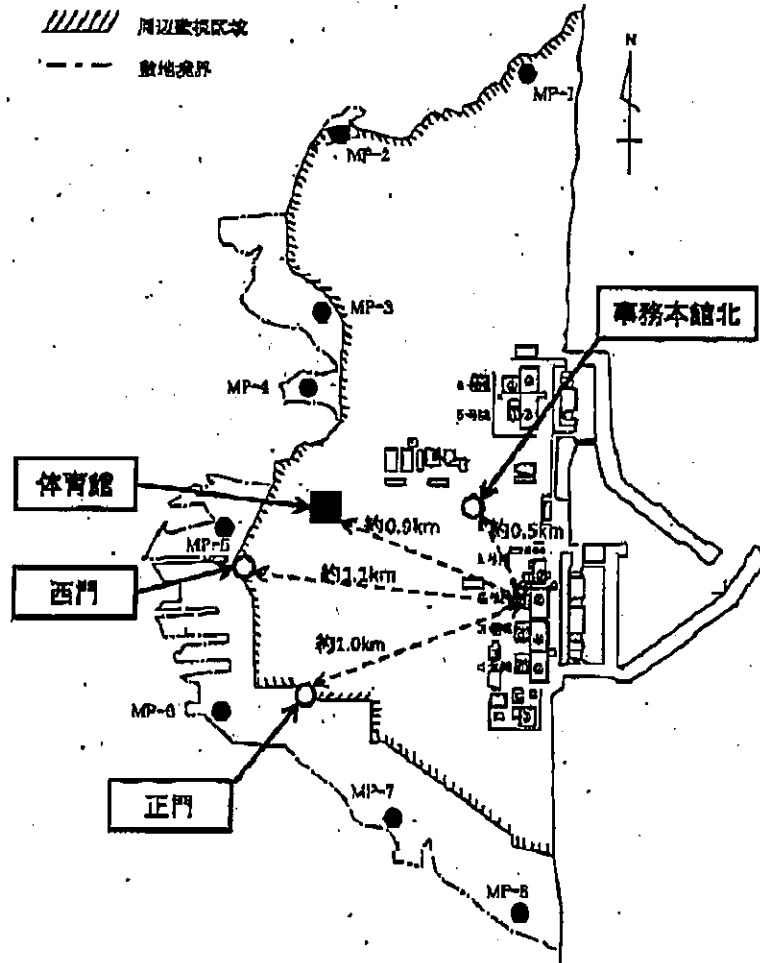
	MP1	MP2	MP3	MP4	MP5	MP6	MP7	MP8	その他	
									地名	数値
6:00	23.500		23.800	16.600	15.100					
8:10	23.200		23.500	16.300	14.800					
8:20	23.200		23.400	16.300	14.700					
8:30	23.100		23.400	16.300	14.700					
11:10	22.600		23.100	16.000	14.500					
11:20	22.400		23.000	15.900	14.400					
11:30	22.500		22.900	15.900	14.400					
11:40	22.500		22.900	15.900	14.400					
11:50	22.500		22.900	15.900	14.400					
12:00	22.400		22.800	15.900	14.900					
14:10	22.100		22.500	15.500	14.200					
14:20	22.200		22.500	15.500	14.200					
14:30	22.100		22.500	15.600	14.200					
14:40	22.100		22.500	15.500	14.200					
14:50	22.000		22.400	15.800	14.200					
15:00	21.900		22.500	15.600	14.200					
17:10	21.700		22.100	15.400	14.100					
17:20	21.700		22.000	15.300	14.000					
17:30	21.700		22.000	15.300	14.100					
17:40	21.600		22.000	15.300	14.000					
17:50	21.600		22.000	15.300	14.000					
18:00	21.400		21.900	15.300	14.000					
20:10	21.300		21.600	15.200	13.900					
21:00	21.200		21.600	15.100	13.800					
23:40	20.800		21.300	14.900	13.400					
3/17										
0:00	20.800		21.300	14.800	13.400					
2:30	20.500		20.900	14.600	13.400					
3:00	20.400		20.900	14.600	13.400					
5:10	20.200		20.700	14.500	13.400					
6:00	20.200		20.500	14.300	13.000					
3/18		—				—	—	—	—	—
8:10	19.800	—	20.300	14.100	12.500	—	—	—	—	—
8:20	19.800	—	20.200	14.200	12.500	—	—	—	—	—
8:30	19.800	—	20.300	14.200	12.500	—	—	—	—	—

	MP1	MP2	MP3	MP4	MP5	MP6	MP7	MP8	その他	
									地名	数値
<u>8:40</u>	<u>19.700</u>	—	<u>20.100</u>	<u>14.100</u>	<u>12.500</u>	—	—	—	—	—
<u>8:50</u>	<u>19.800</u>	—	<u>20.200</u>	<u>14.100</u>	<u>12.500</u>	—	—	—	—	—
<u>9:00</u>	<u>19.800</u>	—	<u>20.100</u>	<u>14.000</u>	<u>12.500</u>	—	—	—	—	—

福島第一原子力発電所

////// 周辺監視区域
 --- 敷地境界

参考



モニタリングポスト配置図 2F

